

新潟市江南区亀田地区体育施設 指定管理者申請者 事業計画

江南区産業振興課

項目	公益財団法人 新潟市開発公社（選定者）
事業者の概要	設 立 S39.11.13 (H23.4.1 公益財団法人へ移行) 資 本 金 基本財産 130,000 千円 (うち新潟市出捐金 30,000 千円) 従業員数 398 名 事業内容 健康増進及びスポーツ振興事業、都市緑化に関する啓発及び保全事業、霊園施設の建設及び経営事業等 体育施設指定管理運営実績 新潟市内 6 区(北・東・中央・江南・南・西)の体育施設の指定管理者 (H21～)
経営理念・経営方針	<ul style="list-style-type: none"> ・公益法人としての社会的責任を十分に認識した管理運営 ・新潟市の施策の方向性を理解した 8 つの経営方針により、「スポーツに満ちた明るく豊かな新潟市」実現に貢献 ・「健康増進及びスポーツ振興」の公益目的事業を行うことで、新潟市の発展及び市民生活の向上に寄与
施設の管理運営方法	<ul style="list-style-type: none"> ・写真アップロード機能付きお問い合わせフォームを導入し、利用者からの施設不具合報告を受け付けることで、迅速な施設保全を実現 ・大会等では主催者希望に応じて時間外でもスタッフを配置 ・特定の団体に偏らない公平な施設利用予約と許可の実現 ・高齢者、子ども、障がい者、外国人に配慮した施設運営を実現
利用者サービスへの取組	<ul style="list-style-type: none"> ・体力診断システム導入により、個別トレーニングメニュー提供 ・大会等の会場設営及び撤去の際、スタッフによる最大限の協力体制 ・気軽に施設を利用していただけるレンタルサービスの実施 ・夏季は熱中症予防のため、館内掲示やアナウンスにて注意喚起。冬季は必要に応じて駐車場、歩道を除雪 ・子ども対象、妊産婦対象教室開催等、子育て応援プログラムの充実
利用者数及び稼働率アップへの取組と実現性	<ul style="list-style-type: none"> ・予定面数・台数を超える個人利用希望の場合は可能な範囲で増設 ・市外からの転入者に対し施設PRチラシを配布 ・地元商店とイベントを開催し、地域活性化と新規利用者を獲得 ・スマホ版HPやSNS、紙媒体等の多彩なツールを活用した情報発信
要望や苦情の把握・対応策	<ul style="list-style-type: none"> ・インタビュー形式、さわやか施設提案、理事長への手紙、アンケート、ホームページ問合せフォーム等による幅広い意見・要望の収集 ・「お客様の意見を伺う会」を開催し、施設運営の改善点を抽出 ・内容を迅速に精査し、実施可能程度に応じた迅速な対応・公開 ・苦情、要望を全スタッフに共有し、内容を迅速に精査する体制
管理経費の適正把握・環境保護への取組	<ul style="list-style-type: none"> ・15年間蓄積してきた経験を基に、単なるコスト削減ではない安全・安心を最優先とした経費の適正な執行 ・計画的な維持管理で施設を長寿命化、ライフサイクルコストを低減 ・「新潟市環境優良事業者等認定制度（3R部門）」認定 ・海岸一斉清掃等の環境保護活動にボランティアで積極的に参加
自主事業の提案内容	<ul style="list-style-type: none"> ・第3次「スポ柳都にいがた」プラン基本理念実現に向けた教室開催 ・教室メンバーズカードでの手続き簡略化により容易に継続が可能 ・GISソフトのマーケティング分析を活用した効果的な広報活動 ・日頃施設を利用していない方を呼び込む「足圧・血流測定会」開催 ・災害救援ベンダー機を含めた自動販売機9台を設置
区内スポーツ施設との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・当公社が主管となり「区内指定管理者協議会」を開催 ・他施設教室参加者が一同に会する交流会等を開催 ・区内スポーツ施設を紹介する特設ブースを設置 ・スタッフ全体のレベルアップを図る合同研修会を開催
従事者の雇用・労働条件・人員配置	<ul style="list-style-type: none"> ・個別業務時間調査により安全な施設管理に必要な職員数を算出 ・ワークライフバランス等の推進を網羅した規程・行動計画の策定 ・「新潟市健康経営認定事業所（シルバークラス）」認定 ・「くるみん(次世代育成支援対策推進法基準適合)」認定 ・「ハッピー・パートナー企業(新潟県男女共同参画推進企業)」登録
人材育成の取組・自己管理システム	<ul style="list-style-type: none"> ・安定的で良質な公共施設運営を果たすための体系別研修を実施 ・安全・安心で快適な施設運営を実現するための資格を計画的に取得 ・ボトムアップ提案制度により意欲向上と継続的な事業改善を実現 ・日本公共スポーツ施策推進協議会の幹事として、年2回講習会開催
安全管理の対策・緊急時の対応	<ul style="list-style-type: none"> ・事故等すべての状況を想定した危機管理マニュアル整備と訓練実施 ・全スタッフが「普通救命講習Ⅱ」修了証を取得 ・AEDを各所に設置し、掲示物により配備場所を分かりやすく周知 ・新潟市との「災害協定」に基づき、有事の際は避難所等運営を協力
個人情報保護等の取組・関係法令の遵守	<ul style="list-style-type: none"> ・公共サービス従事者に相応しい法令遵守規程やマニュアルを整備 ・コンプライアンス担当部署を設置し組織的な体制の確立 ・Web研修システム「eラーニング」を活用した法令遵守体制の整備 ・反社会的団体との接触や反社会的活動への便宜提供禁止を徹底
地域との連携・社会貢献活動への取組	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会・近隣小学校と連携し、運動指導等にスタッフを派遣 ・「こども110番」施設に登録し、地域の防犯活動に協力 ・中学校の職場体験、インターンシップを受け入れ、人材育成に寄与 ・「フードドライブ活動」や「不用テニスボール回収・寄贈活動」など、全社一丸となって持続可能な社会の実現を目指す(SDGs) ・亀田縞ユニフォーム着用やグッズ販売など、地元経済振興に貢献

新潟市江南区亀田地区体育施設 指定管理者収支計画

■収 入

(単位：千円)

項目	公益財団法人 新潟市開発公社（選定者）	＜参考＞ H31～R5 収支報告 (R5のみ計画)
新潟市からの指定管理料 (委託料)	1,171,200	996,339
指定管理業務に伴うその他の収入		19,337
自主事業収入	1,170	29,067
収入合計	1,172,370	1,044,743

■支 出

(単位：千円)

項目	公益財団法人 新潟市開発公社（選定者）	＜参考＞ H31～R5 収支報告 (R5のみ計画)
人件費	433,424	415,241
管理費	665,601	524,700
事務費	73,345	94,799
支出合計	1,172,370	1,034,740